## 第1章 実習1-1 補足資料 (8)③TeraTerm の設定

## ログの取得(Tera Term)

Tera Term で作業を行ったログの保存します。

- 1. ログを保存するためのフォルダを作成します。(例)log\_files
- 2. Tera Term を起動し、「設定」→「その他の設定」でログの保存を指定します。
- 3. 次の項目を設定します。
  - 。 設定する項目

**標準ログファイル名**: クラス名番号-%Y%m%d-%H%M%S.log

標準のログ保存先フォルダ:作成したフォルダ(download フォルダなど)

自動的にログ採取を開始する:チェックする

現在のバッファを含む(C): チェックする

- 4. 設定が終了したら、「OK」。
- 5. 設定を保存

「設定」→「設定の保存」で、上記の設定を保存します。設定ファイルは TERATERM.ini なので間違えないように注意してください。

## \* MacOS の場合

iTerm を使用すると自動でログ取得が可能です。

- 1. ログを保存するフォルダを作成します。
- 2. It
- 3. iTerm を起動し、上部のメニューより「Profiles」→「Open Profiles」と開きます。
- 4. 「Default Iを選択し、「Edit Profiles Iを選択します。
- 5. 「Profiles」→「Session」と選択し、次の項目を設定します。

## 設定項目

Automatically log session input to files in:チェックします。

\*\*Change: \*\*クリックして、ログを保存するフォルダを選択します。

log plain textにチェックを入れる